

# 第 22 回小平市水泳協会理事会

## 議 事 録

2020 年 2 月 20 日

出席者 会長 ○金子 副会長 ○河野 理事長 ○渡辺  
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ○堀川 競技 ○堀尾  
体育協会代表委員 ○渡辺 都下水連 ○河野

## 議 題

### A：報告事項

#### 1. 小平市体育協会関係

- 1) 2020 年度市報こだいら発行予定表の送付があった。
- 2) 2/17 体協理事として、①新型コロナウイルス終息まで体協主催会議時のマスク使用 ②3/7 第 2 回体協一日研修会 1 部講演会でのマスク使用。2 部交流会の中止。 をメールにて体協事務局へ提案した。
- 3) 2/17PM5:30 体協大滝総務課長より、新型コロナウイルスの現状から、多人数が集まる 3/7(土)第 2 回体協一日研修会(1 部講演会・2 部交流会)を自粛中止とする旨の連絡があった。

#### 2. 東京都水泳協会関係 なし

#### 3. 都下水泳協会連合関係

- 1) リザルトシステム PC 入力講習会日程変更 2 月 15 日(土)→7 月 18 日(土)
- 2) 2 月 13 日(木) 第 7 回理事会、19:30 から 柴崎体育館  
第 5 4 回市町村総合体育大会水泳競技について  
2020 年 9 月 22 日 東久留米市スポーツセンタープールにて開催 主観：東久留米市  
準備日程表の提示(資料格納)

#### 4. 運営本部

##### 財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 第 20 回理事会残案件
  - ①体育施設利用者の声 9 月分以降体育館から情報提供がないので金子会長が確認する。  
→体育館側から資料を借用した。次回理事会でコピーを提出する。
  - ②指定管理者側との会議日程  
→日程調整中
- 2) 2 月 13 日(日) 会計会議報告  
→提出資料で説明を行った。  
2019 年度の本会計残高予想が約 20 万である。予備費が約 70 万であるので約 50 万を支出した事になる。この数字は会員ベースで言えば 20 名程度(2500 円×10 カ月)の会員減となっている。最近の入会者数は平成 29 年度 121 名・30 年度 148 名・2019 年度 167 名と右肩上がりになっているのにも関わらず会費収入が落ち込んだ。  
協会として広報委員会は水協クイズでミニチラシを作製し、普及委員会は紹介キャンペーンなど協会として教室会員増に向けて取り組んでいる。その取り組みが間違っているのであれば修正が必要であり、教室運営が問題であれば早急に議論が必要である。
- 3) ゆうちょ銀行 2 月分会計報告  
→原本回覧にて確認を行った。
- 4) 2/27 教室会費振替 508 件 1,072,750 円でアプラス振替依頼したがジュニアで 1 名退会発生した為 507 件・1,071,000 円へ修正して振替依頼を行った。  
→修正前後の資料回覧にて確認を行った。

- 5) 夜間教室の教室会費ジュニア割引の改定お手紙を2月14日(金)から配布  
火曜夜間:2名 水曜夜間:1名 金曜夜間:3名
- 6) 協会キャラクター電子化作業に伴い電子化作業一式の金額を支払。11,176円  
→業者からのCD及びガイドラインを回覧した。

#### 市民まつり実行・会議管理部門

- 1) 時間訂正及び開催場所の変更
  - ・3/8(日)9:00→3/8(日)13:00～
  - ・中央公民館→福祉会館作業内容は変更ありません。  
作業内容 総会お知らせ印刷発送(封書、お知らせ他)
- 2) 2020年度体育館予約表をドロップボックスに登録しました。確認ください。

#### 5. 広報委員会

- 1) 水夢こだいら161号
  - ・アトミ印刷よりレイアウトPDF受取 2020年2月6日(木) ドロップボックスに格納
  - ・初校 2020年2月7日(金) 体育館第三会議室 19時～ 出席6名
  - ・再入校 アトミ印刷 2020年2月10日(月) 土方担当
  - ・アトミ印刷よりPDF受取 2020年2月13日(木) ドロップボックスに格納
  - ・再校チェック 2020年2月14日(金) 体育館第一会議室 19時から 出席7名
  - ・アトミ印刷へ再入校 2020年2月17日(月)
  - ・2020年2月29日(土)発送準備 体育館2F喫茶室 19時～
- 2) 水協クイズNo.5
  - ・ミニチラシ ポスター受け取り2/13
  - ・2/18(火)より配布 ポスター2/14(金)掲示
- 3) インスタグラムについて (再校チェック後)
  - ・今後の広報委員会での取り組みについて話し合いを行った。「来年度、どの様に取り入れるかを情報収集、勉強を重ねていく」
- 4)
  - ・HP更新
  - ・第21回理事会議事録
  - ・4月入会ジュニア教室募集のお知らせ

#### 6. 普及委員会

- 1) Mfaceによるジュニア水泳教室募集開始
- 2) 2月19日(水)19:00～ 委員会開催  
指導員・庶務員募集状況について  
ジュニア卒業生、移動状況について  
→2部制にした事により今回は123名入会可となり今までより受入れ人数は増えた。4月入会状況など、つ取り纏めは最終的に報告をする。

Q→Mfaceの申し込みは協会メールアドレスへも送信される。過去の受信及び送信履歴は消去可能ですか？

A→可能

#### 7. 競技委員会 なし

#### 8. 都育成事業特別委員会 なし

#### 9. 市町村総体特別委員会

- 1) 2月17日(月)19:00～ 委員会開催  
第53回市町村総体工程表の検討(資料格納)

#### 10. マスターズ特別委員会 なし

#### 11. その他報告事項 なし

## B：協議事項

1. 小平市体育協会関係 なし
2. 東京都水泳協会関係 なし
3. 都下水泳協会連合関係

- 1) 2020 年度理事の交代：堀尾理事に交代 ⇒承認

→規約 19 条 2 項

「役員中欠員が生じたときは、総会の委任により理事会の決議により補充する事が出来る。」

となっているので総会での審議は必要ありませんが総会時は報告は必要である。

事業報告は河野理事・事業計画は堀尾理事とする。

→市町村総体特別委員会の委員長交代は行わないが監督は堀尾理事とする。

## 4. 運営本部

### 財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 旅費規程について ⇒継続審議

→過去の財政悪化した際に旅費規程・弔慰規定を減額方向へ改定した。協会内の予算を教室運営費・協会運営費として予算額を明確にして事により協会運営費を充実する必要がある。

→「協会運営費を充実する事であれば、毎月 2 回の理事会や予算審議会・会計会議など含めると 30 回/年の会議を理事は出席している。なんらかのケアをしないと、理事を受ける方がいなくなるのではないか。」の意見要望があり。

- 2) 2020 年度総会案内へ同封するポロシャツ申込手紙について⇒承認

→受取りで郵送希望の方の代金は受取人払いとする。この事はお手紙に明記しないで問合せがあった場合はお伝えする。

- 3) 協会ポロシャツの 2020 年度記念事業として無償配布後の取り扱い

⇒2019 年度 2020 年度の正会員は無償配布。2020 年度からの正会員は 1500 円・2021 年度からの正会員で 3000 円の実費で必要な方は購入可とする。記録会・市民水泳競技大会などは貸与品あり。

- 4) 来年度無料体験チラシ ⇒承認

3 月 6 日（金）から写真無しのチラシ配布。3 月 5 日（木）理事会で広報委員会へお渡し致します。

引継会議での指導員・庶務の写真は集合写真を撮影しラクスルへ発注。4 月 10 日（金）から写真入りへ差替え予定。

- 5) 協会キャラクターガイドライン及び電子化された CD への財産番号について

来年度事業の HP と合わせて来年度請求となっていたが、キャラクターを今年度から先行する為、支払いをおこなった。財産番号は必要と考える。財産番号を取得する為、今年度の育成運営金からでは無く、運営本部からの支出としたい。

⇒承認。財産番号は次回理事会にて報告とする。

- 6) New ホームページのサーバー選定⇒ラップ東京管轄サーバーで承認

→業者が倒産などした場合のリスクはある事などの指摘あるが、どこの業者も言える事でありドメインを取得するので業者を変更しても HP はそのまま利用は可能である。

- 7) 来年度事業 スイムキャップについて（市町村選手・指導員）

⇒市町村選手：シリコンでキャラクター入りとなると 13 万程度となる。費用対効果から単色（黄色）1430 円×30 枚とする。

⇒指導員：今回の見積もり業者では約 6 万/45 枚である。ポロシャツ作製業者も含め再検討。

- 8) 2020 年度予算案

議論のポイント

- ① 2020 年度予算案の収支残の予算計上

指導員・庶務報償費 ジュニア教室へのダブルメイン

⇒ジュニア教室のダブルメインは火曜・木曜・金曜の I で 4 月 10 月の教室回数分のみ計上とする。

指導員・庶務報償費は下記④参照

- ② 2019 年度決算予定金額が 2019 年度予備費を使い込んでいる状況での年度末調整金の有無  
⇒2019 年度の年度末調整金は無しとする。
- ③ 2020 年度協会運営費と教室運営費のバランス  
⇒旅費規程など協会運営に関する議論を継続し次回理事会で結論とする。  
Q→2020 年度で育成運営金を多額に使用する事になる。育成運営金は将来に向けての資金確保ではないか？  
A→2020 年度の取組は一過性のもので無い、ポロシャツについて記録会や市民水泳競技大会に着用し今後に向けて一体感など醸成に繋がる。ホームページについても今後に繋がる事での取組である。備品関係は減却の考えで協会としての必要備品をまるごと買い替えると約 50 万程度の資金が必要となる。5 年程度で積み立てられる様に計画が必要である。
- ④ 2020 年度市民水泳教室指導員・庶務報償費  
ジュニア 指導員 3000 円/回 庶務 2000 円  
成人シルバー 指導員 3500 円/回 庶務 2500 円  
⇒上記金額とする。年度末引継会議で協会収支なども含め運営本部から説明する。

#### 市民まつり実行・会議管理部門 なし

##### 1) 2020 年度総会の議案書作製までのスケジュールについて

⇒以下のスケジュールとするがタイトなスケジュールの為、メール配信で事前処理とする。

①総会案内：2月24日（月）までに理事会関係者へメールにて配信し3月5日理事会にて決済。

※総会案内は3月8日（日）発送

②議案書フォーマット：2月24日（月）までに理事会関係者へメール配信し3月4日（水）提出締切とする。

- 5. 広報委員会 なし
- 6. 普及委員会 なし
- 7. 競技委員会 なし
- 8. 都育成事業特別委員会 なし
- 9. 市町村総体特別委員会 なし
- 10. マスターズ特別委員会 なし

#### 11. その他協議事項

##### 1) 新型コロナウイルス対応（案）：堀尾

⇒教室については「予防の徹底」を注意喚起及び対外的に協会としての取組を掲示する。

今後の事業については感染状況により理事会で開催の有無を判断する。なお緊急性を伴う為、メールなどを使用し早急に対応とする。

※本件は運営本部対応とし、教室への注意喚起は2月25日（火）から関係者へメール配信及び対外的に協会としての取組掲示を行う。

##### 2) BCP内部リスク管理について（運営本部）

⇒ 協会内の対象者・個人情報となるので管理者なども含め「協会運営をする人材」の問題になるので継続して議論を行う。

次回理事会 3月5日（木）19時30分～ 体育館第 会議室